

資産の総合評価結果が「見直し」となった施設の状況一覧

1. 平成25年度～平成29年度における資産の総合評価にて、評価結果が「見直し」となった施設の状況

年度	No.	対象施設	見直しの方向性	見直し状況 ※
H25	1	犢橋公民館	複合化 類似機能の統合	完了 ・平成25年7月に、犢橋公民館を現用地で改築するとともに、犢橋市民センターを移転し、複合施設とする方針を決定。平成29年10月供用開始。
	2	稲浜公民館別館	類似機能の統合	完了 ・資産の総合評価に基づき、平成30年度末で施設を廃止。 ・現在利用している団体が継続して活動できるよう、既存公民館だけでなく、付近の施設を利用するなど活動場所の調整を行った。
	3	<u>幸老人センター</u>	貸付・売却等	<u>完了</u> ・平成28年2月に廃止の方針（案）を決定し、平成28年6月及び8月に地元説明と意見募集を行った。意見募集内容を踏まえ、平成29年4月に再度地元説明を実施し合意を得られなかったが、 <u>継続して地元と協議を行い、周辺の集会施設を代替とすることで地元と合意し、令和2年度末で施設の廃止が決定。</u>
	4	文化交流プラザ	集約化 複合化	完了 ・平成29年第1回定例会において、「千葉市文化交流プラザ設置管理条例」の廃止議案が可決。平成31年3月、大和ホームズオンライン株式会社（現在、大和ハウス工業株式会社に吸収合併されている）に売却した。
	5	<u>中央コミュニティセンター</u>	複合化 類似機能の統合	検討中 ・中央コミュニティセンターのうち集会室などについては、必要な機能・規模や移転先の立地、移転時期等について、庁内検討を進めている。 ・ <u>令和2年度は、検討の基礎データとするため、既存建物、敷地の利活用の方向性や集会室を含む既存入居施設の取扱いに関するサウンディング型市場調査を実施している。</u>
H26	1	千葉公園スポーツ施設	類似機能の統合	方針決定済 ・現千葉公園体育館機能のほか、武道館の柔道場、剣道場、弓道場、中央コミュニティセンターのスポーツ施設の機能を集約化した、（仮称）千葉公園体育館の整備に向け、平成30年に基本設計、令和元年度に実施設計を行った。 <u>令和2年度は、新日本・日幸建設JV等を事業者に決定し、令和2～4年度に建設工事を実施、令和4年度中に供用開始予定。</u>
	2	武道館	類似機能の統合	
H27	1	若葉図書館泉分館	その他（運営の効率化）	検討中 ・「 <u>千葉市図書館ビジョン2040</u> 」を策定し、施設設置の経緯や利便性の高い場所への図書取次を行う窓口や返却ポストなどの設置、開館日・開館時間の最適化等を含めて、位置づけや老朽化対策などを庁内関係機関と連携を図り検討していく。なお、効率的な運営に向け、蔵書を整理する取組を進めている。
	2	<u>緑図書館土気図書室</u>	集約化	完了 ・集約化ではなく、蔵書数を整理することで生じたスペースを利用者の閲覧スペースとして活用し、利用度の向上を図る。 <u>令和2年12月よりレイアウト変更等の改修工事を行っており、令和3年3月供用開始予定。</u>
	3	<u>男女共同参画センター</u>	その他（貸室のあり方検討）	<u>完了</u> ・令和2年4月から施設の貸出業務を蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館に移管。

※対象施設のうち下線のある施設は、前回報告（令和元年度第4回資産経営推進委員会）から主な進捗があったもの

年度	No.	対象施設	見直しの方向性	見直し状況 ※	
H28	1	ふるさと農園	貸付・売却等	完了	・施設修繕、老朽化した展示物の一部撤去を行い、「農とのふれあい」のさらなる充実を図るため指定管理施設として継続する。(平成31年4月から自主事業を拡大した新たな指定管理者による管理運営を開始。)
	2	こてはし台連絡所	集約化	検討中	・証明書のコンビニ交付サービスの利用状況やコンビニエンスストアの配置状況などを踏まえて、市民サービスへの影響も十分に留意しながら、あり方を検討していく。
	3	長作連絡所			
	4	椎名連絡所			
H29	1	<u>中央・稲毛公園緑地事務所</u>	集約化／複合化／類似機能の統合／その他(あり方を検討)	完了	・ <u>中央・稲毛公園緑地事務所は、中央区の管理機能を美浜公園緑地事務所、稲毛区の管理機能を花見川公園緑地事務所にそれぞれ集約(3か所→2か所)する。</u>
	2	<u>若葉公園緑地事務所</u>			
	3	救助救急センター	その他(他施設への移転)	検討中	・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	4	<u>消防職員待機宿舎(椎名寮)</u>	その他(必要性を検討)	完了	・資産の総合評価に基づき、 <u>令和元年度末で施設を廃止。</u>
	5	<u>ことぶき大学校</u>	その他(事業の必要性や施設の有効活用方法を検討)	完了	・令和元年度末にことぶき大学校を廃止し、「ちばし地域づくり大学校」として施設を必要としないソフト事業化するとともに、現在のことぶき大学校部分は、令和2年4月から蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館として活用している。

※対象施設のうち下線のある施設は、前回報告(令和元年度第4回資産経営推進委員会)から主な進捗があったもの

2. 平成30年度以降の資産の総合評価にて、評価結果が「見直し」となった施設の状況

年度	No.	対象施設	見直しの方向性	見直し状況 ※	
R元	1	南部青少年センター	周辺類似施設との機能統合等を含めた施設のあり方の検討	検討中	・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	2	みやこ図書館白旗分館	周辺類似施設との機能統合等を含めた施設のあり方の検討	検討中	・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	3	亥鼻公園集会所	施設の必要性を含めた施設のあり方の検討	検討中	・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	4	千葉公園集会所(好日亭)	施設の必要性を含めた施設のあり方の検討	検討中	・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	5	栄町立体駐車場	民間等による施設活用の可能性を含めた施設のあり方の検討	検討中	・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。